

獲れた魚を活かす。街がもっと活きる。

魚津漁業協同組合／富山県



富山県魚津市。「天然のいけす」と呼ばれる富山湾に面し、古くから魚と共に栄えてきた街だ。しかし、ここ数十年で水揚量は大幅に減少。魚の買い手でもある地元の加工会社たちも、原料不足や年々高まる品質・衛生管理の要求、高齢化などの問題で減少し、地域漁業全体が苦しい経営を強いられている状況だ。



そこで魚津漁協を中心に、各漁協や加工会社、学校に水族館までもが連携し、地域の加工基盤を強化するプロジェクトが始まった。ライバルである加工会社同士が分業したり、国際基準の衛生管理研修を合同で行うなど、斬新な体制だ。「魚で街を元気にしたい」。共通の想いが、この地の水産業を大きく変えていく。



一般社団法人
農林水産業みらい基金

未来は、いつだって、現場から生まれる。私たち農林水産業みらい基金は、JA（農業協同組合）・JF（漁業協同組合）・JForest（森林組合）グループの一員である農林中央金庫によって設立されました。

詳しくは [農林水産業みらい基金](http://www.miraikikin.org/) 検索
<http://www.miraikikin.org/>

